



2022年度 地域連携教育プログラム

地域防災・医療・福祉人“財”育成

いざという時の ための防災

～子どもを中心に
災害に備える～

2月25日(土) 14:00～16:00

2月26日(日) 14:00～15:30

※2日間を通した連続プログラムとなっています。

災害列島と言われる日本において、安全が保障されている場所などどこにもありません。

災害などの緊急時、子どもも大人と同じように様々な困難を抱えます。大切な人やモノを失ったり、住み慣れた家や地域からはなれざるを得なくなったり、避難所などでの生活を余儀なくされる子どももいます。そのような災害時に、子どもが安心・安全に過ごすことのできる子どもの居場所があることが大切です。子どもの居場所は、遊びや学びを通して、災害の影響からの回復をサポートし、子どもが必要な活動や情報にアクセスできる場として、災害などの緊急時に重要な役割を果たします。今回は「子どもを中心に災害への備え」をテーマに、1日目は災害復興時期の学生ボランティア活動の紹介、(公財)日本ユニセフ協会と(国研)国立精神・神経医療研究センターが2013年に発行した「子どもにやさしい空間(Child Friendly Space;CFS)」ガイドブックの紹介と解説を交えて「子どもが安心して過ごせる居場所」について考えます。2日目は「NPO法人子育て応援おきな木」理事長の木村由美子先生をお招きし、熊本震災の経験から子どもたちを中心とした災害への備えについてお話いただきます。

テーマ

- 1日目: 災害への備え(子どもの安心・安全のために)
- 2日目: 熊本震災を経験して
～子どもを中心にした災害への備え～

講師: 木村 由美子 (NPO法人子育て応援おきな木 理事長)

対象

保育事業者、子育て支援事業者、
子育て中の方、地域一般の社会人の方

定員

80名 ※定員になり次第締め切ります。

申込方法

こちらのフォームより申込
<https://forms.gle/7vAav4xbnvkHzaHY8>



講師

森谷 由美子 (本学人間関係学部子ども発達学科 講師)

会場

福岡女学院大学・福岡女学院大学短期大学部 4号館
※新型コロナウイルス感染拡大状況によってはオンライン開催に変更
することがあります

受講料無料

本件に関するお問い合わせ

福岡女学院大学・福岡女学院大学短期大学部
地域・国際交流センター

電話: 092-575-6154
E-Mail: rcc@fukujo.ac.jp
福岡市南区日佐3丁目42-1